

平成 29 年度 第 1 回評議員会（報告）

日 時 平成 29 年 6 月 21 日 15:50-17:00
 場 所 会議室
 参加者 学校評議員

| | 氏 名 | 役 職 等 | 推 薦 理 由 | 出 席 |
|---|---------|------------|---------|-----|
| 1 | 加藤 敬一 | 赤穂中学校教頭 | 地元中学校 | ○ |
| 2 | 小原 恒敏 | 定時制振興会理事 | 定時制OB | ○ |
| 3 | 平岡 八千代 | 元全日制PTA副会長 | 保護者代表 | ○ |
| 4 | 田中 清志 | 駒ヶ根管工業(株) | 地元企業代表 | ○ |
| 5 | 西垣内 磨留美 | 長野県看護大学教授 | 地元大学関係者 | |
| 6 | 林 恵美子 | 同窓会副会長 | 同窓会代表 | |
| 7 | 米山 賢宏 | 小町屋区区長 | 地元住民代表 | ○ |

職員

| | | | |
|-------------|---------|-----------|-------|
| 学 校 長 | 伊藤 信夫 | 生徒指導主任 | 原 登 |
| 全 日 制 教 頭 | 三原 正純 欠 | 生徒会担当 | 鈴木 良 |
| 定 時 制 教 頭 | 竹内 豊一 | 3 学 年 主 任 | 星野 竜郎 |
| 事 務 長 | 土村 正和 | 2 学 年 主 任 | 伊坪 一徳 |
| 教 務 主 任 | 北沢 隆 | 1 学 年 主 任 | 田中 誠一 |
| 商 業 科 主 任 | 山口 功 | 教 務（記 録） | 窪田 正利 |
| 進 路 指 導 主 任 | 平谷 清司 | | |

1. 内容

- I 授業参観 14:45 ～ 15:35
- II 学校評議員会 15:50 ～ 17:00 進行：定時制教頭
 - 1 開会のことば
 - 2 学校長あいさつ
 - 3 自己紹介
 - 4 「平成29年度学校評価」および学校の様子について
 - (1) 全日制の取組についての説明
 - ・全体（教務主任）
 - ・生徒指導より（生徒指導主任）
 - ・進路指導より（進路指導主任）
 - ・商業科より（商業科主任）
 - ・生徒会より（生徒会主任）
 - ・各学年より（学年主任）
 - (2) 定時制の取組についての説明（定時制教頭）
 - (3) 質疑・応答
 - 5 その他（今後の日程など）
 - 6 閉会のことば

2. 評議員様からのご意見・ご助言・質問

(加藤委員)

- ・授業を落ち着いて受けていた。1年より2年、3年と目標を持ちながら受けていた。
- ・いい意味で多岐にわたった進路希望がある学校。
- ・2年生で質問が多いことは課題対応能力という面キャリア教育に授業がなっている証拠であろう。学校内のどの場面でもキャリア教育になるような指導はよいのではないか。
- ・昨年気になった女子のスカート丈については、今年はよい。
- ・(赤穂中学校に) 放課後バスケットボール部が指導しに来てくれているが、社会体育として来てくれているのであいさつや振る舞いにもう少し気を付けてもらいたい。

(小原委員)

- ・落ち着いている。キャリア教育の成果かもしれないが外部の一般の者はその成果が分かりにくい。
- ・「学びの改革基本構想」については赤穂高校が今後どうなるか心配している。一般市民にもわかる方法はないのか。来年度以降は学校の在り方が問われるようになる。生徒を生かし、その成果を求められることを周辺市町村にも知ってもらいたい。

(平岡委員)

- ・3年生で娘がお世話になっている。楽しく毎日来られるイメージがある。生徒も気さくでよい子で預けて安心である。PTA役員を通して先生方との交流もあり、良い印象であるのが2年間の感想である。
- ・卒業生からは、制服についての意見もあったが華美でなければ(自由化で)よいのではないか。学校に通うという意識があればよいと思う。
- ・文化祭の立ち番で声掛けの注意をやってみたが、防犯面が充実できたらよい。

(田中委員)

- ・授業参観したが、落ち着いた感じであった。それも寝ているのではなく一生懸命な態度であったので安心した。
- ・学校目標4(地域に根ざし、特色の発揮に努める)については目標を明確化することがどの学校でも大変。商業科については「やっちゃえ赤穂!プロジェクト2」などで地域(商工会議所など)に出ていく機会がありとても良いことだ。普通科は特色がもっとほしいところだ。
- ・いじめはないというが、どこにその火種があるかわからない。何かあればすぐ話ができるような対応を考えてもらいたい。

(米山委員)

- ・私は地元区長であり卒業生であるので、思いは強い。
- ・定時制の生徒や遅く帰るクラブ活動の生徒が登下校するのは暗い時間帯。地元では何とか外灯のLED化に取り組んでいる。学校でも外灯の要望を出してほしい。
- ・授業については(昔の自分の経験から)「知ることの喜び」を持つことでもっと学習が進むのではないか。